

2019年 5月23日 人間科学研究科教授会議事要旨

日	時	令和1年5月23日(木)	13:35~14:39			
場	所	ユメヌホール				
出	席	者	川端研究科長 青野、足立、渥美、稲場、臼井、遠藤、老松、大谷、岡田、岡部、 小野田、金澤、河森、吉川、木村、栗本、クロイドン、小林、権藤、 斉藤、佐々木、佐藤(功)、佐藤(眞)、澤村、篠原、志水、白川、 管生、杉田、高田、高谷、中井、中澤、中野、中道、西森、入戸野、 野坂、野尻、野村、檜垣、平井、福岡、藤岡、藤川、藤目、三浦、 三好、牟田、村上、モハーチ、森田(敦)、森田(邦)、安元、 八十島、山中、綿村、山本(べ) (計59名)			
欠	席	者	なし			
海	外	渡	航	者	等	園山、千葉、辻、ノース、森川、山田 (計6名)

[議事に先立ち、前回(4月25日)の議事要旨を確認した。]

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会での議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 未来共創センター准教授選考について(第二回)

前回から継続審議の同センター准教授候補者について、投票の結果、准教授採用を承認した。
なお、採用は2019年6月16日、任期は3年を予定している旨、補足説明があった。

3. 未来共創センター特任准教授(常勤)選考について

平成31年3月22日(金)教授会において、クロス・アポイントメント協定の締結及び、1回の審議で説明、投票まで行うことが承認されたこと、それに基づき、資料2-1のとおり協定書を作成したこと、また、本特任准教授は、当該クロス・アポイントメントによる採用であることや、人件費については本部からの助成金で賄うことなどについて、説明があった。

続いて、資料2-2に基づき、候補者の経歴、業績等について説明があり、投票の結果、准教授採用を承認した。

なお、採用は2019年7月1日、任期は2020年3月31日まで、状況により更新有とすることについて、補足説明があった。

4. 助教の再任審査について

任期付き助教の任期更新について、資料3に基づき、2020年3月31日に任期満了となる助教4名の任期更新について、審議を行う旨、説明があった。

続いて、学系教員会議での審議経過、採用後の教育・研究業績等の説明があり、審議の結果、

任期をそれぞれ2年間更新し、2022年3月31日とすることについて、承認した。

5. 社会環境学講座准教授選考委員会の設置について

社会環境学講座准教授選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。また、選考委員とすることについても、併せて承認した。

6. 学振特別研究員PDの海外渡航について

4月25日教授会において、学振特別研究員PDの海外渡航における手続きについて提議があったことに対して、資料4に基づき説明があり、審議の結果、当該「海外危険地域への渡航に関する人間科学研究科の取扱い方針」の改正を承認した。

7. ツール大学との学術交流協定の締結について

資料5に基づき、フランスのツール大学との部局間学術交流協定に関する覚書の締結について審議依頼があった旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

8. デュッセルドルフ大学との学術交流協定の更新について

資料6に基づき、2009年5月31日締結済みの、デュッセルドルフ大学との部局間学術交流協定について、メインコンタクトパーソンを変更した上で5年間更新したい旨、申出があったことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

9. その他

なし。

(報告事項)

1. オムニサイト協定の締結について

資料7に基づき、オムニサイト協定を結ぶことについて、報告があった。

2. 各種委員会等報告について

各委員等から順番に報告

[学内関係]

- (1). 吹田地区安全衛生委員会 (5.7)
- (2). 大阪大学公開講座運営委員会 (5.7)
- (3). 人文社会学系戦略会議 (5.8)
- (4). 遺伝子組換え実験安全委員会 (5.8)

- (5). 学生生活委員会 (5. 8)
- (6). 男女協働推進センター会議 (5. 8)
- (7). 教育課程委員会 (5. 10)
- (8). 吹田地区箕面地区合同部局長会議 (5. 15)
- (9). 教育研究評議会 (5. 15)
- (10). 部局長会議 (5. 15)

資料 8 に基づき、5 月 1 5 日に開催された部局長会議について、報告があった。

まず概要について説明があり、続いて、情報セキュリティインシデントについて、情報機器、メディアの管理に特に留意いただきたい旨注意喚起を行った。

また、「公的研究費の取扱いに関する理解度チェック」の実施について、今一度確認いただき、未実施である場合は必ず実施いただきたい旨、依頼があった。

なお、情報セキュリティ監査において、次回監査までに対応が必要であり、ご協力願いたいことについて、併せて依頼があった。

- (11). 国際交流委員会 (5. 21)
- (12). 吹田地区事務長会 (5. 14)
- (13). 事務協議会 (5. 17)

[部内関係]

- (1). 入学試験委員会 (5. 9)
- (2). 教育国際化推進委員会 (5. 9)
- (3). 防災対策委員会 (5. 9)
- (4). 安全衛生委員会 (5. 9)
- (5). 教務委員会 (4. 22、5. 18)
- (6). 評価委員会 (5. 23)
- (7). 各室報告
 - 教育改革推進室 (5. 16)
 - 学生支援室
 - 未来共創センター
 - 未来共生プログラム (5. 15)
 - 公認心理師プログラム運営室会議

3. 教員の海外渡航について

資料 1 2 に基づき、期間中の海外渡航 7 件について報告があった。

4. その他

なし。

以上